

保育計画成果報告書

法人名等	社会福祉法人絆友会
施設名	たばた絆保育園
報告者（役職）	水野 翔太（ 園長 ）
住所・連絡先	東京都北区田端新町1丁目8番15号101
	☎ 03-6240-8938

○タイトル（保育計画）

五感で感じよう！～聞いて、見て、さわって～

○主な助成備品

絵本、紙芝居、木製玩具、楽器玩具、食育エプロン

1. 保育計画策定の目的

待機児童が多い東京都北区田端に2017年4月に開園し、0歳から2歳児19名が過ごしています。温もりにあふれ、子どもたちにとって居心地の良い環境を整え、法人の理念にも掲げる「子どもたちが無限に成長できる保育園」を目指し日々取り組んでおります。

今回の助成制度により、子どもたちが安心して遊べる木製の玩具や、感覚を養える玩具、様々なジャンルの絵本や紙芝居、小さい子でも楽しめる楽器などを充実させていくことに利用したいと考えました。また、食育活動にも力を入れていきたいので食育に役立つ教材を導入したいと考えました。0歳から2歳までの乳児期は様々な感覚が形成される大切な時期です。この保育園で様々な刺激に触れながら成長して欲しいと保育計画を策定しました。

2. 具体的な実施内容

【お気に入りの絵本に出会う】

様々なジャンルの絵本と紙芝居が園に届き、活動ごとに保育士からの読み聞かせや絵本棚の前に作った絵本コーナーのベンチなどで自分の気に入った絵本を手に取りじっくりと親しめるようにしました。季節にちなんだものや保育活動の導入の際に様々な紙芝居や絵本に触れられるよう読み聞かせの時間を多く設けるようにしました。



絵本スペースでの様子

延長保育の様子

【様々な素材に触れる】

子どもたちの様々な感覚の成長につながるよう、木製の玩具を中心に日常の中で自由に遊べるようにしました。木の温かみやあまり経験のない手触りのものに触れて触覚などを刺激できるようにしました。



自由遊びでの様子

【楽器を通じて音を楽しむ】

普段触れたことのない楽器もたくさん届き、叩いて音を鳴らしたり、マラカスを振ったりしながら音を耳で感じられるようにしました。自由遊びの中ではもちろん、集会や季節の歌に合わせて楽しみました。2歳児の子たちはタンバリンやカスタネットや太鼓の使い方を覚えながら歌に合わせて鳴らすことを楽しみ、年末の保護者を招待したクリスマス会では、それらの楽器を用いて合唱を披露しました。



2歳児クリスマス会での様子

【食育に関する活動】

食育に関する紙芝居や絵本、エプロンシアターを用いての活動も多く取り入れました。給食の時間の前に様々な食材に関する絵本を見て、料理や食材の名前を覚えて楽しめるような読み聞かせを行いました。子どもたちが気に入ったものはリクエストされるので何度も親しめるように読み聞かせを行いました。

その他にも6月の虫歯予防の会で歯みがきや虫歯に関するエプロンシアターを見て興味を深められるようにしました。



虫歯予防集会での様子

3. その成果と評価

自分の気に入った絵本を何度も繰り返し読み、友達と一緒に楽しみ、保育士の読み聞かせを見て、様々な絵や色に触れ感性を磨くことができました。また、絵本の中に出てくる素敵な台詞を何度も繰り返し聞いて友達と言い合って楽しむ様子も見られました。絵本を通じて言葉のやり取りや他の子たちとの関りを深めることができました。

木製玩具には子どもたちも興味津々で木の温かみや素材の質感を感じながら夢中で遊ぶ様子が見られました。友達と一緒に線路を繋げてのりもの遊びを楽しみました。

楽器については最初にどのような音が出るのかを確認して少しずつ遊びの中に取り入れました。各楽器の音色の違いを感じて、個々に鳴らすのを楽しんだり、集団で同じ曲の中で鳴らしたりしながら楽器と触れる機会が増えていきました。

1、2歳児の子どもたちはクリスマス会の保護者の前で様々な楽器を手に合唱を披露し、保護者の方にも大いに喜ばれました。音楽が日々の保育生活の中に浸透していきました。

食育に関する絵本や紙芝居、エプロンシアターについても日々の生活の中でこまめに取り入れることで子どもたちの食や健康に対する興味を深めることができました。様々な食材の名前や料理の名前などを覚えて言うことも増えました。

4. 今後の課題と展望

0歳から2歳まで子どもたちにとってとても重要な時期です。その時期に見る、聞く、触るなどの様々な感覚を日常の遊びの中で刺激できる環境を常に整えられるようにしていきたいと考えています。

また、遊びの中で様々なことを経験し獲得していくので、今回園に導入した玩具や絵本などを利用して自発的な好奇心を育てて、自分で選んで遊びに取り入れていけるように保育士の子どもに対する働きかけなどを工夫していきたいです。

そして、理念にも謳っている「無限の成長」へ繋がるように、子どもたちが楽しんで通ってもらえるような保育園へしていきたいと考えています。

以上